

平成 15 年 6 月 10 日

各 位

所 在 地	東京都千代田区永田町二丁目11番1号
会 社 名	株式会社 有線ブロードネットワークス
代表者の役職名	代表取締役社長 宇野 康秀 (コート番号：4842 ヘラクレス)
問い合わせ先	
責任者役職名	取締役管理本部長 佐藤 英志
電 話 番 号	0 3 (3 5 0 9) 7 1 0 5

営業の一部譲渡に関するお知らせ

当社は、株式会社ユーズ・ビーエムビー・エンタテインメント（以下「BMB」）との間で、大手カラオケルームチェーン店及び居酒屋チェーン店等(以下「ナショナルチェーン」)に対する、カラオケの販売及び楽曲配信事業の譲渡に関する契約の締結を、本日開催の取締役会において決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業譲渡の理由

現在カラオケ業界は、長引く消費不況と価格低下による既存市場規模の縮小と IT 技術の進展及びネットワーク端末の増加による、カラオケ関連アプリケーションの新販路拡大の可能性という大きなチャンスの両局面を迎えています。

そうした状況を踏まえ、当社グループは既存市場でのシェアを拡大する為、昨年度はBMBにおいて広域ディーラーであったタイカンとの合併及びパイオニア・クラリオンのカラオケ事業子会社の買収を行い、結果として、通信カラオケの稼動端末管理台数において業界トップに肉薄するグループシェア 31%（BMB推定）を確保することができました。この業界シェアを基盤に、事業運営面においては原価率、販管費率の更なる圧縮を図り、安定的かつ高収益の事業構造を確立しつつあります。上記進展の一方で、カラオケルーム市場においては通信カラオケの稼動端末管理台数のグループシェアが 20%（BMB推定）にとどまっています。

以上のことから、今般、当社はBMBに対し、ナショナルチェーンに対するカラオケの販売及び楽曲配信事業を譲渡し、BMBにおいてナショナルチェーン等に対する統合的な一元管理体制を整備し、グループシェアの向上を図るとともに、より強固な収益基盤の確立を目指します。

2. 営業譲渡の内容

(1) 譲渡部門の内容

当社カラオケ事業の内、ナショナルチェーンに対するカラオケの販売・楽曲配信事業

(2) 譲渡部門の経営成績

当社譲渡部門の期間売上高 1,544 百万円（平成 14 年 4 月～平成 15 年 3 月）

BMBの総売上高 26,809 百万円（平成 15 年 3 月期）に占める割合：5.8%

当社はナショナルチェーンにカラオケ機器の販売・楽曲配信を行っており、上記は、当社の当該部門期間売上高であります。なお、同一期間において、当社のBMBからの仕入高は、1,168 百万円であります。

(3) 譲渡部門の資産、負債の項目及び金額

主な譲渡対象は、顧客とのカラオケ楽曲配信契約(約 8 千件)であり、譲り渡す資産及び負債はありません。

(4) 譲渡価額及び決済方法

譲渡価額は16億20百万円で、顧客に対するカラオケ楽曲配信に関する将来の情報料収入及び顧客へのカラオケ製品の販売による将来の利益見込額に基づいて算出しております。
なお、決済方法は現金により平成15年6月30日に決済する予定であります。

3. 両社の概要

	譲渡会社	譲受会社
名称	株式会社有線ブロードネットワークス (ヘラクレス・コード：4842)	株式会社ユーズ・ピーエムピー エンタテインメント (JASDAQ・コード：9841)
主な事業内容	放送事業、ブロードバンド事業、店舗事業、カラオケ事業等	カラオケ関連商品の販売及び賃貸事業
設立年月日	昭和39年9月17日	昭和47年4月21日
本店所在地	東京都千代田区永田町二丁目11番1号	大阪市中央区高津三丁目15番2号
代表者	宇野 康 秀	中 辻 一 夫
資本金の額	17,957,587千円	11,638,484千円
売上高(連結)	90,958百万円(平成14年8月期)	26,809百万円(平成15年3月期)
営業利益(連結)	8,039百万円(平成14年8月期)	2,660百万円(平成15年3月期)
経常利益(連結)	7,622百万円(平成14年8月期)	2,348百万円(平成15年3月期)
当期純利益(連結)	24,306百万円(平成14年8月期)	1,492百万円(平成15年3月期)
従業員数(連結)	5,368名(平成15年2月現在)	915名(平成15年3月現在)
大株主構成及び持株比率	宇野康秀(64.9%) 従業員持株会(2.5%) ITX(株)(1.9%) NIFベンチャーズ(株)(1.3%) (株)大和証券グループ本社(1.1%)	(株)有線ブロードネットワークス(31.2%) (株)パソナ(3.0%) (株)加ト吉(2.7%) (株)ベストロケット(2.7%) 別宮浩(2.1%)
両社の関係	当社は、BMBの31.2%の株主であります。当社の取締役2名はBMBの取締役を兼務しております。また、BMBは当社に対して、カラオケの販売、賃貸をしておりますが、この度の営業譲渡により、カラオケ機器の販売、賃貸の金額は減少する予定です。	

4. 日程

平成15年6月10日 取締役会決議
営業譲渡契約締結
平成15年6月30日 営業譲渡期日

5. 今後の見通し

この営業譲渡により、ナショナルチェーンに対しての販売がBMBからの直接販売となるため、売上高が減少することが見込まれますが、BMBからの仕入高も減少が見込まれる為、当社全体の売上高、売上総利益及び営業利益に与える影響は殆どなく、結果、当社の決算に与える影響も軽微であります。

以 上